

3 番

4 番

5 番

[解答らん]

問題11 ちがったひびきのする和音をあてる問題。

練習 →

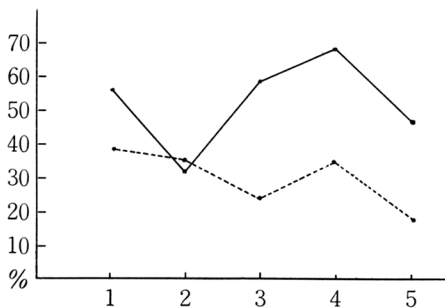
1	2	③	4
---	---	---	---

問題 →

1 番	2 番	3 番
1 2 ③ 4	1 2 ③ 4	1 2 3 ④

4 番	5 番
1 2 3 ④	① 2 3 4

結果

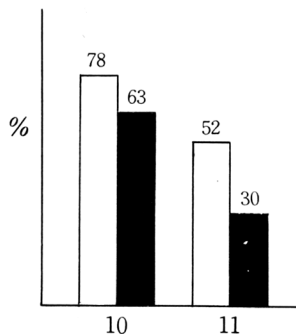


考察

へ長調の主要三和音のうち、1番は、I → I → IV → I、2番は、I → I → V → I、3番は、V → V → V → I、4番は、IV → IV → IV → I、5番は、I → V → V → V という和音の流れの中で、ちがったひびきの和音を記憶することのむずかしさは、いずれも長三和音という同性格のものであることと、それに調和するメロディーが大きく作用しているようである。つまり、類似形の反復（旋律線）である1番、3番、4番は比較的抵抗が少ないのに、2番、5番は結果がよくない。また、B校の3番がよくない原因は不明である。

D のまとめ

和声感覚と和音記憶力の集計は、下表のとおりである。



E 速 度

(問題番号-12)

これから、同じ曲を2回ずつひきますから、速さをきくらべて、はやい方には○、おそくひいた方には×をつけてください。(1番1回目～2回目、2番……)

1 番 $\text{♩} = 84 \dots\dots 90$

2 番 $\text{♩} = 104 \dots\dots 76$

3 番 $\text{♩} = 100 \dots\dots 90$

4 番 $\text{♩} = 76 \dots\dots 104$

5 番 $\text{♩} = 112 \dots\dots 100$

[解答らん]

問題12 曲の速さをくらべる問題。

※ 早い演奏には……○

※ おそい演奏には……×